



pepper for Biz 2.0

ソフトバンク ロボティクス株式会社

目次

はじめに 2

概要 2 対象ユーザー 2 Pepperの設置場所 3 動作環境 3

スマホ通知管理画面の設定 4

管理画面 4 お仕事の作成 5 Slackの設定 5 認証コード発行 7 新規ボタン作成 8

Pepperの設定 11

設定画面 11 接続設定 12 ボタン設定 13 表示設定 15

本アプリの使い方 16

設定画面呼び出し 16 Slackとの送受信 16 終了方法 17

本アプリ使用の際の注意点 18

トラブルシューティング 18

はじめに

概要

スマホ通知(以降、本アプリ)は、Pepperのディスプレイにボタンを表示して、ユーザー がタッチすると、スマホにメッセージを送信できるアプリです。また、メッセージの受信 者(以降、担当者)は返信ができ、Pepper 経由でユーザーとコミュニケーションが取れます。



図1:本アプリのアイコン

対象ユーザー

- 3歳以上の健康なお客様
- 身長 100cm 以上のお客様

車椅子をお使いの方の使用は想定していません。

ペットによる使用は想定していません。

無線 LAN を使用するため、ペースメーカーをお使いの方は 22cm 以上離れていただく 必要があります。

Pepper の設置場所

本アプリを快適、安全にお使い頂くために、あらかじめ以下の条件を満たすスペースが 必要です。

- 屋内
- 直射日光の当たらない場所
- 暖房機や熱源から離れた場所
- ・ 水平で段差のない硬い床
- 足元斜め前方に空いている 3 つ穴の赤外線センサーから約 50cm メートル以上 の空きスペース
- 充電器のケーブルを含め、周囲のスペースにものがない場所

動作環境

表1:動作環境

項目	説明
機体	Pepper for Biz
NAOqiバージョン	ver.2.5.5.5
ネットワーク	無線LAN(Wi-Fi)接続可能な環境
Webブラウザー	HTML5およびCSS3に対応したWebブラウザー

スマホ通知管理画面の設定

管理画面

Pepperのディスプレイに表示するボタンは、クラウドサービスの管理画面を使用して 作成します。

管理画面の URL は以下の通りです。

https://alt.robot.softbank.jp

SBR アカウント(メールアドレス)とパスワードを入力してログインしてください。

図 2: ログイン画面

ログインすると、管理画面が表示されます。

реррег for Biz	-
スマホ通知アプリ	
共通設定 ボタン作成	
Slack連携	
連携したいSlackチームを登録することが出来ます。 「Add to Slack」ボタンをクリックすると、Slackサイトへ移動し、認証登録を行います。	
▶ 含社義臣 ▶ 個人情報の取り回いについて ▶ セネコリティーポリシー	
ソフトバンク ロボティクス株式会社 e Softmank Robotica Corp. All rights reserved.	

図3:ログイン直後の管理画面

お仕事の作成

本アプリを使用するには、Pepper for Biz のクラウドサービスであるお仕事かんたん生 成でお仕事を作成し、Pepper へ配信する必要があります。

お仕事かんたん生成には、接客、受付、フリーという3つのテンプレートが用意されていて、その中のマイアプリタスクに本アプリを登録します。

マイアプリタスクに本アプリを登録するには、ビ**ヘイビアパス**という情報が必要です。 本アプリのビヘイビアパスは以下の通りです。

biz_sbr_alert/.

お仕事かんたん生成の使用方法やお仕事(本アプリ)の起動方法は以下の Web ページ をご覧ください。

表 2: Pepper for Biz の使い方

項目	URL
Pepper for Bizサービス全体	http://help.mb.softbank.jp/robot/pepper-for-biz/pc/index.html
ビヘイビアパス設定方法	http://help.mb.softbank.jp/robot/pepper-for-biz/pc/06-03.html
お仕事起動方法	http://help.mb.softbank.jp/robot/pepper-for-biz/pc/06-07.html

Slack の設定

Slack アカウントの取得

ユーザーがディスプレイのボタンをタッチしたことを PC やモバイル端末に通知できます。

通知は **Slack** という法人向けチャットサービス(https://slack.com)を使用するので、 事前に Slack のアカウントを取得してください。

Slack に関するお問い合わせは、サービス提供会社までお願いいたします。

Slack 連携

管理画面 (図 3) にログインし、「共通設定」 画面内にある 「Add to Slack」 ボタンをクリックします。

事前に取得した Slack アカウントで、Slack の Web サイトにログインしていると、図 4 の画面が表示されます。

stgPepper would like access to	
This will allow stgPepper to: Confirm your identity or Change teams Add commands to Show more	
Post to #general Add a bot user with the username @stgpepper Show more	
Please only share your team's private information with apps that you have reviewed and trust.	
Authorize Cancel	

図 4:Slack 連携

下線の "stgPepper" が、PC やモバイル端末の Slack クライアントアプリにメッセージが 送信されるときの送信元のユーザー名です。

実線の四角の部分に、Slack アカウントを取得する際に設定したチーム名が表示されます。

点線の四角の部分で、メッセージを通知するチャネル名を選択します。"#general"は自動的に作成されるチャネル名です。必要に応じてチャネル名を変更してください。

チャネル名を選択し、「Authorize」ボタンをクリックすると、図 5 のように Slack との 連携が完了します。

реррег for Biz	tas değalatan -
スマホ通知アプリ	
共通設定 ボタン作成	
Slack連携	
Slackチームとのリンク	
にリンクしています。	リンク解除
利用可能なチャネル	
#general 利用したいチャネルを追加登録することが出来ます。 「Add to Slack」ボタンをクリックすると、Slackサイトへ移動し、認証登録を行います。	

図 5: Slack との連携完了

認証コード発行

管理画面で設定したデータを Pepper で使用するためには、接続設定が必要です。

接続するには管理画面で認証コードを発行し、Pepper に入力します。Pepper 側の設定 は、12 ページの「接続設定」を参照してください。

認証コードを発行する方法は、管理画面右上にあるアカウント名をクリックし、「認証 コード発行」を選択します(図 6)。

管理画面に表示された認証コード(図 7)を、発行から 10 分以内に Pepper に入力し てください。

	true alter@calcol.com
スマホ通知アプリ	認証コード発行
共通設定 ボタン作成	
Slack連携	
Slackチームとのリンク	
P4B2.0Apps にリンクしています。	リンク解除
利用可能なチャネル	
#general 利用したいチャネルを追加登録することが出来ます。 「Add to Slack」ボタンをクリックすると、Slackサイトへ移動し、認証登録を行います。 <mark>揉 Add to Slack</mark>	

図 6:認証コード発行

pepper for Biz		tous sher@outook.com +	
スマホ通知アプリ			
認証コード			
	・ペッパーとスマホ通知アプリ貨幣を相付する為に、ペッパーに該該コードの入力が必要となります。 認証コードの入力はスマホ通知アプリの治定面面で行ってください。 ・認証コード発行後、10分以内に認証を行ってください、10分を過ぎると認証コードが無効になりま す。 ・認証コードは何度でも発行できます。		

図7:認証コードの例

認証コードは、Pepper に一度入力すれば、本アプリを継続して使用できます。

新規ボタン作成

Pepperのディスプレイに表示するボタンを作成するには、管理画面上部にある「ボタン作成」リンクをクリックし、必要な項目を設定します。

pepper for Biz	tous alver@out	uskasm -
スマホ通知アプリ		
共通設定 ボタン作成		
戻る		
Pepperに表示するボタン		
ボタンの識別名		
表示名(Pepper)	● 25文子までです。	
	 ●最大3行、15文字までです。 ●1行あたり最大5文字となるように入力して下さい。 5文字を超えた場合、自動改行を行います。 	
Slackのメッセージ	. orth#9+7878+	
ボタンタッチ時の文言	 25×チェビビタ。 しばらくお待ちください。 ※ボタンタッチをした時に、Pepperに話してもらいたいメッセージを入力して下さい。 50文字までです。 	0
Slack連携		
対象チャネル		
タイムアウト時間(秒)	60 ● 30~255までです。	
メッセージ文言	周囲に担当者がいないため、少し時間をおいてからボタンを押してください。 ※Slackからの接続がタイムアウトした場合に、Pepperに話してもらいたいメッセージを入力して下さい。 • 50文字までです。	0
選択肢		
表示名 ボタン1	Pepperが話す言葉 Setm	
ボタン2		
ボタン3) 通知 の の の の の の の の の の の の の	
ボタン4	5文字主でです。	
 「Pepperが話」 	す言葉」は50文字までです。	
		作成

図8:ボタン作成画面

ボタン作成の設定項目は表3の通りです。

表3:ボタン作成設定項目

グループ	項目	説明
Pepperに表示 するボタン	ボタンの識別名	理画面とPepper側の設定中にディスプレイに表 示されるボタンを識別するための名称(25文字 まで)
	表示名(Pepper)	アプリ稼働中にPepperのディスプレイに表示さ れるボタン内の文字列(最大3行15文字まで。1 行の最大文字数5)
	Slackのメッセージ	ボタンがタッチされた時にSlackに送信されるメ ッセージ(25文字まで)
	ボタンタッチ時の文言	ボタンがタッチされた時のPepperのセリフ(50 文字まで)
	対象チャネル	メッセージを送信するSlackのチャネル
Slack連携	タイムアウト時間(秒)	メッセージ送信後、担当者の返信を待つ時間 (30~255秒)
	メッセージ文言	タイムアウトした時のPepperのセリフ
選択肢	表示名	Slackクライアントアプリにメッセージと一緒に 表示される返信用ボタンの文字列(15文字ま で)
	Pepperが話す言葉	返信用ボタンがタッチされた時のPepperのセリ フ(50文字まで)

選択肢は最低1つ必要です。右端の「追加」ボタンをクリックしてから「表示名」と「Pepper が話す言葉」を入力してください。

項目への入力が終了したら、右下にある「作成」ボタンをクリックするとボタンが登録 されます(次ページ図9、図10)。

戻る		
Pepperに表示するボタン	1	
ボタンの識別名	店員呼び出し(はい)	
	• 25文字までです。	
	(31.)	
表示名(Pepper)		
	● 最大3行、15文字までです。	
	● 1行あたり最大5文字となるように入力して下さい。	
	5文子を超えた場合、自動改行を行います。	
Slackのメッセージ	お客様がお呼びです。	
	 ● 25文字までです。 	
ボタンタッチ時の文言	しばらくお待ちください。ただいま、うかがいます。	
	※ボタンタッチをした時に、Pepperに話してもらいたいメッセージを入力して下さい。	
	※ボタンタッチをした時に、Pepperに話してもらいたいメッセージを入力して下さい。 ● 50文字までです。	
Slack連携	※ボタンタッチをした時に、Pepperに話してもらいたいメッセージを入力して下さい。 ● 50文字までです。	
Slack連携 対象チヤネル	 ※ボタンタッチをした時に、Pepperに話してもらいたいメッセージを入力して下さい。 50文字までです。 #general 	
Slack連携 対象チャネル タイムアウト時間(秒)	 ※ボタンタッチをした時に、Pepperに話してもらいたいメッセージを入力して下さい。 50文字までです。 #general 30 	
Slack連携 対象チャネル タイムアウト時間(秒)	 ※ボタンタッチをした時に、Pepperに話してもらいたいメッセージを入力して下さい。 50文字までです。 #general 30 30~255までです。 	
Slack連携 対象チャネル タイムアウト時間(秒)	 ※ボタンタッチをした時に、Pepperに話してもらいたいメッセージを入力して下さい。 • 50文字までです。 #general 30 • 30~255までです。 	
Slack連携 対象チャネル タイムアウト時間(秒) メッセージ文言	 ※ボタンタッチをした時に、Pepperに話してもらいたいメッセージを入力して下さい。 • 50文字までです。 #general 30 • 30~255までです。 周囲に担当者がいないため、少し時間をおいてからボタンを押してください。 ※Sleathらのが終めるノーアウト」を得合に、Papererに計してまらいたいろいようでもしたしてます。 	
Slack連携 対象チャネル タイムアウト時間(秒) メッセージ文言	 ※ボタンタッチをした時に、Pepperに話してもらいたいメッセージを入力して下さい。 • 50文字までです。 第general 30 • 30~255までです。 周囲に担当者がいないため、少し時間をおいてからボタンを押してください。 ※Slackからの接続がタイムアウトした場合に、Pepperに話してもらいたいメッセージを入力して下さい。 • 50文字までです。 	
Slack連携 対象チャネル タイムアウト時間(秒) メッセージ文言 選択肢	 ※ボタンタッチをした時に、Pepperに話してもらいたいメッセージを入力して下さい。 • 50文字までです。 第general 30 • 30~255までです。 周囲に担当者がいないため、少し時間をおいてからボタンを押してください。 ※Slackからの接続がタイムアウトした場合に、Pepperに話してもらいたいメッセージを入力して下さい。 • 50文字までです。 	3
Slack連携 対象チャネル タイムアウト時間(秒) メッセージ文言 選択肢 表示名	※ボタンタッチをした時に、Pepperに話してもらいたいメッセージを入力して下さい。 ・ 50文字までです。 #general ✓ 30 ・ 30~255までです。 周囲に担当者がいないため、少し時間をおいてからボタンを押してください。 ※Slackからの接続がタイムアウトした場合に、Pepperに話してもらいたいメッセージを入力して下さい。 ・ 50文字までです。 Pepperが話す言葉	
Slack連携 対象チャネル タイムアウト時間(秒) メッセージ文言 選択肢 表示名 ボタン1 マぐ行く	※ボタンタッチをした時に、Pepperに話してもらいたいメッセージを入力して下さい。 ・50文字までです。 #general ✓ 30 ・ 30~255までです。 周囲に担当者がいないため、少し時間をおいてからボタンを押してください。 ※Slackからの接続がタイムアウトした場合に、Pepperに話してもらいたいメッセージを入力して下さい。 ・ 50文字までです。 Pepperが話す言葉 すぐにうかがいます。	
Slack連携 対象チャネル タイムアウト時間(秒) メッセージ文言 選択肢 表示名 ボタン1 すぐ行く ボタン2 5分待って	 ※ボタンタッチをした時に、Pepperに話してもらいたいメッセージを入力して下さい。 50文字までです。 第 30 30~255までです。 周囲に担当者がいないため、少し時間をおいてからボタンを押してください。 ※Slackからの接続がタイムアウトした場合に、Pepperに話してもらいたいメッセージを入力して下さい。 50文字までです。 Pepperが話す言葉 すぐにうかがいます。 5分ほどお待ちいただけますか? 	
Slack連携 対象チャネル タイムアウト時間(秒) メッセージ文言 選択肢 変代反 ボタン1 すぐ行く ボタン2 5分待って ボタン3 軍が躍せない	※ボタンタッチをした時に、Pepperに話してもらいたいメッセージを入力して下さい。 50文字までです。 #general ✓ 30 30 • 30~255までです。 ⑤ 周囲に担当者がいないため、少し時間をおいてからボタンを押してください。 ※Slackからの接続がタイムアウトした場合に、Pepperに話してもらいたいメッセージを入力して下さい。 *Slackからの接続がタイムアウトした場合に、Pepperに話してもらいたいメッセージを入力して下さい。 • 50文字までです。 Pepperが話す言葉 すぐにつかがいます。 ④ 所属 5分ほどお待ちいただけますか? ④ 所属 担当者が他のお客様を接客中です。 ④ 所属	0
Slack連携 対象チャネル タイムアウト時間(秒) メッセージ文言 選択肢 素示名 ボタン1 すぐ行く ボタン2 5分待って ボタン3 手が羅せない ボタン4 「	※ボタンタッチをした時に、Pepperに話してもらいたいメッセージを入力して下さい。 • 50文字までです。 #general ▼ 30 30 • 30~255までです。 周囲に担当者がいないため、少し時間をおいてからボタンを押してください。 第国に担当者がいないため、少し時間をおいてからボタンを押してください。 ※Slackからの投続がタイムアウトした場合に、Pepperに話してもらいたいメッセージを入力して下さい。 • 50文字までです。 ● Pepperが話す言葉 ● すぐにうかがいます。 ● 所除 5分ほどお待ちいただけますか? ● 担当者が他のお客様を接客中です。 第10	0
Slack連携 対象チャネル タイムアウト時間(秒) メッセージ文言 選択肢 素示名 ボタン1 すぐ行く ボタン2 5分待って ボタン3 手が躍せない ボタン4 ・「表示名」は	※ボタンタッチをした時に、Pepperに話してもらいたいメッセージを入力して下さい。 ・ 50文字までです。 #general ▼ 30 30 ・ 30~255までです。 周囲に担当者がいないため、少し時間をおいてからボタンを押してください。 第国に担当者がいないため、少し時間をおいてからボタンを押してください。 ※Slackからの投続がタイムアウトした場合に、Pepperに話してもらいたいメッセージを入力して下さい。 ・ 50文字までです。 ● Pepperが話す言葉 ● すぐにうかがいます。 ● 所除 5分ほどお待ちいただけますか? ・ 担当者が他のお客様を接客中です。 比 ※出	0

図9:ボタンの作成例

pepper for Biz		tous silver@outook.com •
スマホ通知アプリ		
共通設定 ボタン作成		
新規追加		
ボタンの識別名	Pepperボタンの表示名	
店員呼び出し (はい)	はい	編集 削除

図 10:登録されたボタン

Pepper の設定

設定画面

本アプリを起動すると、最初にパスワード入力画面(図 11)が表示されます。パスワードは Pepper の設定画面を表示する時と同じロボットパスワードです(初期値 =9999)。



図11:パスワード入力画面

正しいパスワードを入力して「OK」ボタンをタッチすると、本アプリの設定変更画面(図 12)が表示されます。

設定変更 単純版注 ポタン設定 表示設定 スマホ通知7プリを登画面にの接続 (スマホ通知7プリを登画面にの接続 (スマホ通知7プリを登画面よい思ジコードが取得できます) 最新の表示データを取得	段定終了 機械 更新				
拉娃乳中	設定変更 接続設定 ボタン設定 表 設定/点び目え	示機定	設定終了		
按	ボタンの識別名	Pepperボタンの表示名	表示順(左上から)		
			設定変更		設定終了
			接続設定 ポタン設定	表示設定	
	ボタン設定		保存	0.15.01.14	
			終了ボタン表示 	○ する (●) しない	
			近くに来たときのあいさつ	こんにちは • 200文字までです。	
			近くに来たときの発話間隔 (秒数)	10 • 半角数字3文字までです。	
			タイトル	ご用件を選択して下さい ● 25文字までです。	
			アプリのタイムアウト	🔵 する 💿 しない	表示設定

図 12:設定変更画面(初期状態)

接続設定

初めて本アプリを起動した際は、認証コードを入力して管理画面と接続する必要があり ます(認証コード発行方法は、7ページ「認証コード発行」を参照)。

認証コードを入力し、「接続」ボタンをタッチすると接続が開始されます。接続に成功 すると、「認証成功」ダイアログ(図13)が表示されます。

設定変更	認証成功		×	設定終了
接続設定	認証に成功しました。			
スマホ通知アプリ管			OK _{長続}	接続済み
(スマホ通知アプリ管理画	面より認証コードが取得でき	ます)		
最新の表示データを	取得			更新
文字 #123 1	3 4	5 6 7	8 9 0	-63
ABC .	· · · ·	() ¥	& @	実行
순 +	/	r j •		
	2号			

図 13:認証成功

接続状態の場合、「接続設定」画面の「接続」ボタンの右隣に"接続済み"と表示されます(図14赤線部分)。

設定変更						設定終了
接続設定	ボタン設定	表示設定				
スマホ通知アブ (スマホ通知アブリ)	¹ リ管理画面との接線 管理画面より認証コード:	も が取得できます)	認証コード	3171	接続	接続済み
最新の表示デー	タを取得					更新

図14:接続済み状態

「更新」ボタンは、管理画面でボタンの編集 / 追加 / 削除を行った後にタッチすると、 最新データがダウンロードされます。 管理画面でボタンを作成すると、「ボタン設定」画面に一覧が表示されます。

設定変更					設定終了
接続設定	ボタン設定	表示	示設定		
設定/並び替え					
ボタ	タンの識別名		Pepperボタンの表示名	表	示順(左上から)
店員呼び出し	(はい)		はい		
店員呼び出し	(いいえ)		いいえ		

図 15:ボタン設定(一覧)

「設定 / 並び替え」ボタンをタッチすると、各ボタンの右端に「選択」ボタンが表示されます。

設定変更					設定終了
接続設定	ボタン設定	表示	設定		
保存 キャンセル					
ボタンを表示し	ったい順番に選	択してて	「さい。		
ボタ	ッンの識別名			Pepperボタンの表示名	表示順(左上から)
店員呼び出し	(はい)		はい		選択
店員呼び出し	(いいえ)		いいえ		選択

図16:ボタン設定(選択ボタン)

表示したい順番に「選択」ボタンをタッチします。タッチした順番に番号が振られます (次ページ図 17)。

設定変更		設定終了
接続設定ポタン設定表示	示設定	
保存キャンセル		
ボタンを表示したい順番に選択して	下さい。	
ボタンの識別名	Pepperボタンの表示名	表示順(左上から)
店員呼び出し(はい)	はい	1
店員呼び出し(いいえ)	いいえ	2 解除

図 17:ボタン設定(並び順)

ボタンは数に応じて1画面に最大6個(2行3列)表示されます。表示順に左上から配置されます。ボタン数が6個より多い場合、横方向のスクロールボタンが表示されます。



図 18:ボタンの並び方

ボタンの設定が終了したら、「ボタン設定」画面の「保存」ボタンをタッチします。



表示設定画面の項目は表4の通りです。

設定変更		設定終了
接続設定ポタン設定	表示設定	
保存		
終了ボタン表示	🔵 する 💿 しない	
近くに来たときのあいさつ	こんにちは	
	● 200文字までです。	
近くに来たときの発話間隔	10	
(秒数)	● 半角数字3文字までです。	
タイトル	ご用件を選択して下さい	
	 ● 25文字までです。 	
アプリのタイムアウト	◯ する ● しない	

図 19:表示設定

表4:表示設定の項目

項目	説明
終了ボタン表示	"する"を選択すると画面左上に「終了」ボタンが表示される
近くに来たときのあいさつ	ユーザーを近く(1.2m以内)で認識した時のPepperのセリフ
近くに来たときの発話間隔 (秒数)	「近くに来たときのあいさつ」のセリフをPepperが発話する際の最 低間隔。1~999秒まで指定可能 例)「10秒」を指定した場合、セリフを発話してから5秒後にユー ザを認識しても発話せず、10秒後にユーザを認識したタイミングで セリフを発話する
タイトル	画面上部に表示される文字列
アプリのタイムアウト	"する"を選択すると操作が60秒なかった時にアプリが終了する



図 20:終了ボタンとタイトル

設定が終了したら「保存」ボタンをタッチします。

本アプリの使い方

設定画面呼び出し

ユーザーが使用している状態から設定画面を呼び出すには、画面上部(タイトルが表示 されている部分)を8秒長押しします。



図 21:設定画面呼び出し

Slack との送受信

ユーザーがボタンをタッチすると、ボタンに設定さ れているメッセージと返信ボタンが Slack のクライア ントアプリに送信されます。

担当者が返信するまでの間、Pepperのディスプレイに次ページの図 23 の画像が表示されます。

担当者が返信ボタンのいずれかをタッチすると、スマホには「返信しました。」と表示されます。また、 Pepperのディスプレイには、選択された返信に設定 されているセリフが表示され、Pepperもそのセリフ を喋ります(次ページ図 24 参照)。

担当者が管理画面で設定したタイムアウト時間を過 ぎても返信ボタンをタッチしない場合、タイムアウト 時のセリフ(Slack 連携のメッセージ文言)を喋ります。

#	#general ~	Q	:
ŧ	stgPepper EOT 9:49 AM お客様からお問合せです。		
	お客様がお呼びです。		
	<u>すぐ行く</u>		
	<u>5分待って</u>		
	手が離せない		
	返信しました。		
	返信しました。		

図 22: Slack の画面



図 23:担当者へ連絡中

図 24:返信結果の表示例

終了方法

本アプリの終了方法は、以下の3通りです。

- 「終了」ボタンが表示されている場合、それをタッチ
- Pepper 側の表示設定でタイム・アウトするように設定されている場合、
 60 秒操作がないと自動終了
- Pepper の左右バンパーを同時の押す

本アプリ使用の際の注意点

足元斜め前方にある赤外線センサー(3つの穴)から約50cm以内に人や物があると、 安全確保のため、Pepperの動作に制限がかかります。

Pepper の後方には安全確認のためのセンサーがないため、Pepper 後方からの使用はご 遠慮ください。

SBR アカウントを変更する場合、Pepper を初期化してから行ってください。

トラブルシューティング

本アプリが途中で止まったり、ディスプレイに何も映らなくなってしまった場合、以下 の方法を試みてください。

- 一度スリープ*させて復帰させる
- 電源を落として再起動する

*Pepper の額のカメラを手で覆うと「ポッ」という音がなり、肩の LED が紫になったら手を離すとスリープ状態になります。復帰さ せるには頭を触ります。